

第3回協会懇親会開催

国内外から51人参加

J C W A



挨拶する刈谷伊会長(上)、全員で記念撮影

日本カーラッピング協会(JCWA、刈谷伊会長)は、「第3回日本カーラッピング協会懇親会」を13日午後7時半から、千葉市美浜区のホテルスプリングス精張ゲストハウス内で開催、国内外から51人が参加した。



会長は「カーラッピング協会を立ち上げて早1年、今年は昨年以上に多くのイベントを開催していくが、特に会員の皆さんが出席できない特別なセミナーを行うので、ご期待頂きたい。また、未会員の方々はこの機会に加入を検討して頂けると大変嬉しい。さて、以前もお話したが、当協会に入るメリットはカーラッピングやペイントプロテクションフィルムなど更なる見識を深めるだけでなく、お金では買えないものや、仲間づくりなど、多くの知識・情報を得て頂きたい。最後に、今年の東京オートサロンから数年が経つと、車両やアフターパーツの

なセミナーを行うので、ご期待頂きたい。また、未会員の方々はこの機会に加入を検討して頂けると大変嬉しい。さて、以前もお話したが、当協会に入るメリットはカーラッピングやペイントプロテクションフィルムなど更なる見識を深めるだけでなく、お金では買えないものや、仲間づくりなど、多くの知識・情報を得て頂きたい。最後に、今年の東京オートサロンから数年が経つと、車両やアフターパーツの

メーカーが一変、出展社も増えていく。我々カーラッピング協会はその時、協会しかできないこと、やるべきことを考えながら、役員一同まい進していくので、更なるご支援・ご協力を賜りたい」と述べた後、服部直副会長の乾杯で開宴。

和やかな歓談の中、「東京オートサロン」に出展した会員企業の紹介、ラッピング、ペイントプロテクションフィルム、ウインドプロテクションフィルムの3部会の部会長が2018年に行う講習会(セミナー)を説明

【後掲】。山家一繁代表理事が、協会の新事業として6月頃に計画している「ラッピングビジネス勉強会」について語った

後、丹野智文理事の主持で9時半に散会となった。【今後の講習会(予定)】

▽ラッピング／2月下旬、10月または11月、▽ペイントプロテクションフィルム／会員限定Ⅱ時期未定、▽ウィンドプロテクションフィルム／関西、関東地区の計2回Ⅱ時期未定

理事長はこのほど「平成29年度上半期(4～9月の審査概況)を発表した。これによると、JAROに寄せられた総受付件数は5283件、前年同期比4.5%増だった。内訳は「苦情」が3842件(同6.9%増)、「照会」は847件(同7.8%減)、「広告以外」594件(同9.0%増)だった。苦情は、オンライン(JAROのウェブサイトの苦情受付フォーム)経由が17.6%増加したのが要因。また、総受付件数5283件のうち、4391件が消費者からのもの

上半期の特徴は昨年度、警告を行った事例の一つは「フェリエイトサイトが関係したものだ」だが、今期は4件あり、いずれも健康食品の通信販売に係るもの。また、年齢層別では若年層からの相

(公社)日本広告審査機構(JARO、山内豊彦

J A R O

平成29年度上半期審査概況 前年比4.5%増の5283件